

## シリーズ・馬電の思い出

### ⑧ 「風神」と「プロレス中継」

先日馬電のOBの人が、わざわざ新聞の切り抜きを送ってくれました。読売新聞の一面に掲載されているコラム「編集手帳」の2月26日付のものです。ご覧になった方もいるかと思います。「風神」が今、こんな形でメディアに登場するとは・・・この記事を読んで「風神」と「プロレス中継」というキーワードからあの頃のなつかしい記憶がよみがえってきました。

当時太田市にプロレスの一行がやってきました。たしかアントニオ猪木の一行だったと思います。その時、我々営業のメンバーがテレビの中継と同じように対戦の合間にマットの上へのぼり、「風神」で一生懸命掃除する「マネ」をしたことを思い出しました。風神全盛期の大変懐かしい思い出の一コマです。記事にもあるように、当時「風神」は掃除機の代名詞にもなり、「松下の風神を下さい・・・」と言われるほどでした。  
「風神」よ、もう一度・・・ (篠崎)



“風神” TC-1100形

#### 編集手帳

日本の電気掃除機で過去に最も名前の売れた機種は三菱電機の「風神」といわれる。「ただいまリング上を掃き清めておりますのは『風神』であります」。往年のプロレスファンは記憶のことだろう◆昭和40年代の初め、日本テレビのプロレス中継では対戦の合間に生のCMが入った。飛び散った汗の掃除は雑巾のほうかと子供心に思わぬでもなかったが、ジャイアント馬場の登場を待ちつつ聞いたリングアナウンサーの声は今も耳に残っている◆ある人はテレビや掃除機などの電化製品が一つ、また一つと増えていったわが家の遠い昔を懐に浮かべる。ある人は、画面の力道山と一緒に体を動かしていた祖父母の面影を偲ぶ。プロレス中継という鍵でひらかれる記憶の扉はさまざまだろう◆日本テレビが日曜深夜に放送しているプロレス中継が来月で終わり、地上波から姿を消す。定期中継がはじまって半世紀余り、見る人が減ったためという◆歌人の島田修三さんに一首がある。△女房のコブラツイスト凄きかな戯れといへ悲鳴ぞ出づる▽。そういえば、その技を初めて目にしたのも日本テレビの中継だった。

平成21年2月26日 読売新聞 朝刊

2009. 2. 26

## 第40回 ゴルフ愛好会コンペ報告



順位	氏名	GRS	NET
優勝	佐藤 好一	95	71.0
準優勝	中村 晴三	93	72.6
3位	小林 初男	88	73.6
4位	萩原十四夫	92	74.0
5位	中島 進	98	74.0
6位	寒梅 達男	100	74.8
7位	小倉 文男	104	75.2
8位	須永 光雄	92	75.2
9位	岡部 勇	96	75.6
10位	蟻川 正吾	101	75.8

平成21年4月4日(土)に上武ゴルフ場に於いて、第40回菱の実会ゴルフ大会を実施しました。当日は満開の桜を見ながら気持ちよ良くゴルフをする予定でしたが、朝から風速10mを越える強風が1日中吹きゴルフをするコンディションとしては最悪の中実施されました。強風のためか、全体のスコアも伸びずベストグロスも87回(高木よし子さん)と皆さん苦勞をしていたようです。ショートホールも何番のクラブで打ったら良いか迷ってしまい、3ホールが誰も乗らないという珍しいこともあり実力の問われるコンペでした。悪コンディションの中、佐藤好一さんが優勝しました。最悪のコンディションでしたが全員が無事にホールアウトすることが出来ました、ご協力に感謝いたします。 次回の大会は'09年6月に計画します。

今月の四字熟語・・・「一騎当千」(いっきとうせん) 一人で千人の敵に対抗することができること。強い勇者を形容する語。転じて人並みはずれた技術や経験のあること。